

**\* 参加申込の締切を 6 月 20 日(金)まで延長いたしました。**

## 平成 26 年度植物感染生理談話会のご案内

日本植物病理学会平成 26 年度植物感染生理談話会を下記の通り開催致しますのでご案内申し上げます。万障お繰り合わせの上、奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

**会期：**平成 26 年 8 月 6 日（水）13:30 ～ 8 月 8 日（金）12:00

**会場および宿泊：**作並温泉 鷹泉閣 岩松旅館

〒989-3431 宮城県仙台市青葉区作並温泉元湯

TEL 022-395-2211

<http://www.iwamatu-ryokan.com/>

今年の植物感染生理談話会は東北、宮城県の作並温泉において開催します。本年も植物病理学をリードする先生方を講師にお招きし、先生方ならではの視点から宿主-微生物相互作用の最新知見をお話ししていただける予定です。さまざまな病原微生物や宿主応答システムについて学習できるよい機会ですので、ポストドクや学生の方々のご参加も歓迎いたします。併せて共同研究の打ち合わせにもご利用ください。

**テーマ：「新視点から見渡す病原体感染戦略と植物免疫ネットワーク」**

**プログラム（予定）：**講演者のみ氏名を記載しました。演題及び時間は変更される可能性もあります。

8 月 6 日（水）

12:30~13:30 受付

13:30~13:40 開会の辞

第一部 病原体の感染戦略と植物の罹病性

13:45~14:15 一瀬 勇規（岡山大学）

*Pseudomonas syringae* の病原性関連遺伝子の発現制御ネットワーク

14:15~14:45 鈴木 一実（滋賀県立大学）

ウリ類炭疽病菌における病原性関連遺伝子の機能解析

14:45~15:00 休憩

15:00~15:30 土佐 幸雄（神戸大学）

いもち病菌における新菌群分化機構の解析

15:30~16:00 西澤 洋子（農業生物資源研究所）

罹病性から見るイネといもち病菌の相互作用

16:00~16:15 休憩

特別講演

16:15~16:45 齋藤 雅典（東北大学）

アーバスキュラー菌根共生系の機能と生態

16:45~17:15 北澤 春樹（東北大学）

生物が授かった自然免疫受容体を基礎とする産業動植物の健全育成戦略

19:00~21:00 懇親会

8月7日(木)

第二部 植物免疫の制御システム

- 9:00~ 9:30 西條 雄介 (奈良先端科学技術大学院大学)  
パターン受容体ネットワークによる植物免疫の制御
- 9:30~10:00 中原 健二 (北海道大学)  
タバコの病害抵抗性におけるカルモジュリン様タンパク rgs-CaM の機能と役割
- 10:00~10:30 別役 重之 (科学技術振興機構さきがけ/東京大学)  
視(み)ることで識(し)る植物免疫応答
- 10:30~10:45 休憩
- 10:45~11:15 安藤 杉尋 (東北大学)  
植物免疫におけるプライミングとクロマチン修飾機構の解析
- 11:15~11:45 渡邊 雄一郎 (東京大学)  
生物学的ストレスとしてみたときの病原体感染
- 12:00~13:30 昼食/幹事会
- 14:00~17:00 フリータイム/研究打ち合わせ/エクスカージョン
- 18:00~19:00 夕食
- 19:30~21:00 ポスターセッション/イブニングディスカッション

8月8日(金)

第三部 病害制御の新展開

- 9:00~ 9:30 光原 一朗 (農業生物資源研究所)  
MAPK カスケード調節遺伝子の発現制御による病虫害複合抵抗性植物作出の試み
- 9:30~10:00 竹内 香純 (農業生物資源研究所)  
拮抗細菌の二次代謝を制御する因子の探索
- 10:00~10:15 休憩
- 10:15~10:45 関根 健太郎 (岩手生物工学研究センター)  
リンドウこぶ症の原因究明 ―コッホの原則への挑戦―
- 10:45~11:15 兼松 聡子 (農研機構 果樹研究所)  
白紋羽病菌に感染するマイコウイルスの生態と防除因子としての特性解明にむけて
- 11:15~11:30 休憩
- 11:30~12:00 総合討論, 表彰式, 閉会の辞

ポスター発表:

大学院生・ポスドクなど若い研究者のプレゼンテーション能力を養うとともに、参加者間の交流を深める目的で、ポスター発表(8月7日夜)を企画致しますので、積極的に申し込み下さい。ポスター優秀発表者に賞を設けます。発表を希望される方は下記の要領でお申し込み下さい。

○申し込み・要旨作成上のご注意

発表要旨集は当日配布致します。タイトル, 発表者, 所属, 要旨(600字程度, 英文の場合は160語程度)にまとめ、MS-WORD(.doc)ファイルとして7月4日(金)までに、[sando@bios.tohoku.ac.jp](mailto:sando@bios.tohoku.ac.jp)(東北大学 安藤杉尋)あてにE-mailでお送り下さい。なお、会場スペースの都合上、展示可能なポスター数には限りがございます。展示可能なポスター数を超える申し込みがあった場合、期限前に受付を終了させていただきますこととございます。悪しからず、ご了解ください。

## ○ポスター作成方法

ポスターはA0サイズ(840×1188mm, 縦長)1枚をご用意下さい。当日「ポスター番号」を表示しますので、ポスター左上部に100×100mmのスペースをあけた形で、タイトル・発表者・所属を上部に表示して下さい。会場には接着用具などを準備致します。8月7日19:30～21:00に各ポスターの前で説明をしていただく予定です。

## 参加申込み：

参加申し込みは先着100名までとさせていただきます。綴じ込みの払込取扱票に必要事項を記入し、**平成26年6月20日(金)まで**に29,500円をご送金下さい。内訳は、参加費(講演要旨集1部を含む)6,000円、懇親会費および宿泊費(2泊;2日目朝昼夕食,3日目朝食を含む)23,500円です。なお、講演要旨集を更にご希望の方は1部3,000円となります。

払込取扱票による送金をもって談話会参加の申込みとします。整理の都合上、払込取扱票は参加者1名ごとに1枚をお使い下さい。払込取扱票がさらに必要な場合は、事務局にご請求下さい。7月初旬頃、講演要旨集とともに入金確認のお知らせを郵送させていただきます。払込取扱票には部屋割り等のため、男女の別、所属、住所、E-mailアドレスもご記入下さい。また、1日目と3日目は仙台駅および作並駅と会場との間に無料の送迎バスが出ます。送迎バスを利用される方は利用の旨を払込取扱票の通信欄に、1日目と3日目の乗降駅名(仙台駅⇔会場または作並駅⇔会場)を必ずご記入下さい。併せて参加申し込みの内容(氏名、男女の別、所属、住所、E-mailアドレス、送迎バスの利用等)を、**平成26年6月20日(金)まで**に、[sando@bios.tohoku.ac.jp](mailto:sando@bios.tohoku.ac.jp)(東北大学 安藤杉尋)あてにE-mailでお送り下さい。

原則として全員宿泊、懇親会も全員参加とさせていただきます。部屋は会議・研修特別パック利用のため、相部屋(3～5名)となります(部屋割りは事務局に一任いただきます)。諸事情によりシングルルームまたはツインルームをご希望の方は事務局にお申し付け下さい。ご希望に添えない場合はご容赦下さい。また、参加費には1日目(8月6日 水)および3日目(8月8日 金)の昼食費は含まれておりません。

## 交通機関：

### 【JRを利用される場合】

東京・盛岡方面：東北新幹線仙台駅

ルート1→JR仙山線に乗換、作並駅下車(仙台駅から作並駅まで約40分)(作並駅より送迎バス運行5分)。

ルート2→仙台駅より貸切バス運行(約50分)。

### 【飛行機を利用される場合】

仙台空港駅から仙台駅まで仙台空港アクセス線で約25分。

ルート1→JR仙山線に乗換、作並駅下車(仙台駅から作並駅まで約40分)(作並駅より送迎バス運行5分)。

ルート2→仙台駅より貸切バス運行(約50分)。

### 【車をご利用の場合】

仙台宮城ICより21km：約25分(国道48号線)

仙台駅より27km：約50分

### 【路線バスをご利用の場合】

仙台駅より市営バス作並温泉行きで約70分

※作並温泉元湯下車(仙台駅西口バスプール10番乗り場より)

会場周辺図：(岩松旅館パンフレットより引用)



平成 26 年度植物感染生理談話会事務局：

〒981-8555 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 1-1

東北大学大学院農学研究科 高橋英樹・安藤杉尋

(TEL: 022-717-8659 FAX: 022-717-8659 Email: [takahash@bios.tohoku.ac.jp](mailto:takahash@bios.tohoku.ac.jp), [sando@bios.tohoku.ac.jp](mailto:sando@bios.tohoku.ac.jp))